

「米軍再編に伴う米軍機訓練移転」に関する主な経過

※総合開発特別委員会(平成25年9月12日)以降の経過

平成25年9月12日	総合開発特別委員会を開催し、訓練結果(中間)について報告
平成25年10月21日	三沢飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について(通知)
平成25年11月15日	苫小牧市航空機騒音対策協議会を開催し、訓練結果について報告
平成25年11月26日	岩国飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について(通知) 嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について(通知) 嘉手納飛行場から小松基地への訓練移転に関する訓練計画概要について(通知)
平成25年12月6日	米軍再編に係る訓練移転の拡充について(通知)

(お知らせ)

平成 25 年 10 月 21 日
防 衛 省

米軍再編に係る三沢飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る三沢飛行場からグアム等への訓練移転（単独訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

本訓練移転は、平成 23 年 1 月及び 10 月の日米合同委員会合意に基づき、本来であれば、嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練を、グアム等へ移転することを計画するものであり、今回が 11 回目となります。

- 訓練期間：平成 25 年 10 月 28 日（月）～ 11 月 8 日（金）
（但し、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない。）
- 参加部隊：第 35 戦闘航空団（三沢）
- 訓練場所：グアム島のアンダーセン空軍基地及び北マリアナ諸島の
ファラロン・デ・メディニラ空対地射場
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練、空対地射爆撃訓練
- 参加規模：F-16×14 機程度
人員約 190 名程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成 25 年 11 月 26 日
防 衛 省

米軍再編に係る岩国飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る岩国飛行場からグアム等への訓練移転（単独訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

本訓練移転は、平成 23 年 1 月及び 10 月の日米合同委員会合意に基づき、本来であれば、嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練を、グアム等へ移転することを計画するものであり、今回が 12 回目となります。

- 訓練期間：平成 25 年 12 月 2 日（月）～12 月 20 日（金）
（但し、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない。）
- 参加部隊：第 12 海兵航空群（岩国）等
- 訓練場所：グアム島のアンダーセン空軍基地及び北マリアナ諸島の
ファラロン・デ・メディニラ空対地射場
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練、空対地射爆撃訓練
- 参加規模：FA-18×20機程度、空中給油機×3機、早期警戒管制機×1機、MV-22×4機等
人員約 1,120 名程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成 25 年 11 月 26 日
防 衛 省

米軍再編に係る嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転（単独訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

本訓練移転は、平成 23 年 1 月及び 10 月の日米合同委員会合意に基づき、本来であれば、嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練を、グアム等へ移転することを計画するものであり、今回が 13 回目となります。

- 訓練期間：平成 25 年 12 月 2 日（月）～12 月 20 日（金）
（但し、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない。）
- 参加部隊：第 18 航空団（嘉手納）等
- 訓練場所：グアム島のアンダーセン空軍基地及びその周辺区域
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練
- 参加規模：F-15×14 機程度、FA-18×6 機程度、空中給油機×1 機、早期警戒管制機×1 機等
人員約 290 名程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成 25 年 11 月 26 日
防 衛 省

米軍再編に係る嘉手納飛行場から小松基地への訓練移転に関する
訓練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場から小松基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

本訓練移転は、平成 18 年 5 月の再編実施のための日米ロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するため、嘉手納飛行場の航空機による訓練を、小松基地へ移転することを計画するものであり、今回が 33 回目となります。

- 期 間：平成 25 年 12 月 7 日（土）～ 14 日（土）
（但し、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない。）
- 参加部隊：〔米軍〕
第 18 航空団（嘉手納）
〔航空自衛隊〕
第 6 航空団、中部航空警戒管制団
- 使用基地：小松基地
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練等
- 使用訓練空域：小松沖空域
- 参加規模：タイプ II
〔米軍〕
F-15×6 機程度、人員約 90 名程度
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来予定
〔航空自衛隊〕
F-15×6 機程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成 25 年 12 月 6 日

防 衛 省

米軍再編に係る訓練移転の拡充について

(三沢対地射爆撃場を使用した空対地射爆撃訓練の追加)

1. 防衛省は、米軍再編に係る訓練移転を平成 18 年 5 月の「再編実施のための日米ロードマップ」等に基づき実施してきているところですが、累次の 2 + 2 共同発表を踏まえ、この拡充について日米間で協議を行ってまいりました。
2. 今般、従来からの戦闘機戦闘訓練に加えて、空自三沢基地又は空自千歳基地へ飛来して行われる訓練移転において、三沢対地射爆撃場を使用した空対地射爆撃訓練を行うことについて調整が整ったことから、今後は関係自治体との調整を進めてまいります。
3. この訓練は、日米間の相互運用性の向上に資するとともに、本来であれば嘉手納飛行場へ飛来して鳥島等で実施されていた空対地射爆撃訓練の一部を、三沢対地射爆撃場へ移転するものであり、嘉手納における騒音軽減にもつながることから、沖縄の負担軽減に資するものです。
4. 防衛省としては、関係自治体の理解と協力をいただけるよう、説明してまいります。

以 上

米軍再編に係る訓練移転の拡充 (三沢対地射爆撃訓練の追加)

訓練の内容

- 1 目的
累次の2+2共同発表を踏まえ、米軍再編に係る訓練移転を拡充することにより、日米間の相互運用性を向上させ、また、嘉手納における更なる騒音軽減に資するとともに、沖縄で実施されている空対地射爆撃訓練の一部を三沢対地に移転するものです。
- 2 訓練の日数
年間最大で約30日間
- 3 訓練の形態
(1) 空自三沢基地のF-2又は空自千歳基地のF-15と岩国基地所属の米軍戦闘機等との共同訓練
(2) 三沢対地の使用は、現行の使用条件を遵守(模擬弾の使用等)

